

< 担い手への農地集積等を目標としている事例 >

新たな農作業受託組織の設立

1. 集落協定の概要

市町村・協定名	北海道 <small>かばとぐん</small> 樺戸郡 <small>つきがたちょう</small> 月形町 <small>さびない</small> 札比内			
協定面積 173ha	田(98%) 米、小麦、大豆	畑(2%) 小麦、大豆	草地	採草放牧地
交付金額 1,355万円	個人配分			49.2%
	共同取組活動 (50.8%)	集落の各担当者に対する経費 農業生産活動等の体制整備に向けた活動に係る経費 農道等の維持・管理に要する経費 その他(事務費)		2.6% 46.1% 1.8% 0.3%
協定参加者	農業者19人、農業生産法人1法人、札比内生産組合(構成員6人)、 三号機械利用組合(構成員7人)、非農業者4人			

2. 取組に至る経緯

・集落内の農業者の年齢は40歳以上で構成されており、50～54歳の年齢層が特に高い状況にあった。

また、高齢の農業者や、後継者がいない農業者が増えていることから、作業の効率化等により経営の安定化を図るため、集落において協定を締結するにあたり最も有効な交付金の用途について話し合いが行われた。

その結果、5年間の中で機械、施設の充実を図り、既存の生産組合を中心とした作業グループ、新規の生産組合を中心とした作業グループでそれぞれ作業の集約をしていく方針を決定した。

3. 取組の内容

・集落営農組織化及び法人化に係る取組みとして、新規の生産組合の立ち上げについて1年目は集落内で協議を行い、2年目に生産組合の設立支援のため機械購入等に対する助成をし、体制づくりに取り組んできた。

新規の生産組合は、当初、水稻作業を中心とした受託組織という構想だったが、近年、転作による小麦、大豆の作付が増加傾向にあることから、これらの作物にも対応できるよう体制を整備してきた。



三号機械利用組合による防除作業(大豆)



三号機械利用組合による収穫作業(大豆)

[集落の将来像]

農地については、農業者個々の営農または作業委託により保全し、水路・農道等については、共同で維持管理を継続する。

農作業の受委託及び機械の共同利用推進のため、既存の生産組合を維持する。また、防除、収穫、乾燥・調製の複数作業を受託できる新組織を設立し、農業者の高齢化対策に備えるとともに農作業の効率化、経営の安定化を図る。この新組織により、平成21年度までに53haの受託を目指す。



[将来像を実現するための活動目標]

新たに水稻を中心とした生産組織を設立し、複数の作業受託を行うことにより各農業者の経営の安定化を図る。生産組織の設立に伴う機械購入費・組織運営経費に対し集落から助成し支援する。

目標 新生産組織設立支援（導入機械6台、受託面積53ha）

[活動内容]

農業生産活動等	多面的機能増進活動	農業生産活動の体制整備
<p>農地の耕作・管理 (田173ha、畑4ha)</p> <p>個別対応</p>	<p>集落会館周辺の環境整備 (清掃、草刈り、花壇整備) (1箇所、年1回)</p> <p>共同取組活動</p>	<p>農作業の共同化 (融雪剤の共同散布 96ha(100%)実施、目標96ha)</p> <p>共同取組活動</p>
<p>水路の管理(清掃・草刈り) ・延長4.8km、各年1回 農道の管理(草刈り) ・延長5.1km、年1回</p> <p>共同取組活動</p>	<p>河川沿い清掃等 (年1回、6.5km)</p> <p>共同取組活動</p>	<p>機械・農作業の共同化 (播種・乾燥調製等大豆・小麦の 作付けに係る作業機械の共同利 用74ha(74%)実施、目標74ha)</p> <p>共同取組活動</p>
<p>農地法面の定期的な点検 (随時)</p> <p>共同取組活動</p>	<p>農道の補修(路面整正等) 21年度までに 3,400 m 20年度実績累計 3,230 m</p> <p>共同取組活動</p>	<p>担い手への農作業委託 (集落内に新たな受託組織を設 立し、防除、収穫、乾燥・調整 作業を委託する。 53ha(100%)実施、目標53ha)</p> <p>共同取組活動</p>

4. 取組による変化と今後の課題等

・平成19年度から組織への作業委託が進み、平成20年度には目標であった53haについて主要3作業が委託された。集落内は、既存生産組合、新規生産組合それぞれのグループにまとめ、共同意識が高まりつつある。

今後は、2つの組織を核として、高齢化により耕作困難な農用地を全てカバーできるよう体制の強化を目指す。

[平成20年度までの主な成果]

農道の路面整正等による補修

(当初 0 m、目標 3,400 m、H 19 実績(累計) 2,830 m、H 20 実績 400 m)

担い手への農作業(水稻3作業、畑作2作業)の委託による体制強化

(当初 0ha、目標 53ha、H19 実績 29ha、H20 実績 53ha)

品目及び作業内容

水稻～防除、収穫、乾燥・調製 小麦～収穫、乾燥・調製 大豆～収穫、乾燥・調製